

---

# 中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

---

2010年8月30日号

©2010年7月における中国の油糧・食油市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年7月における油糧・食油市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 油菜籽（買付）新価格は貯蔵ものと同様に変動し、植物油原料価格は安定して推移

2010年7月の湖北地区油菜籽工場買入価格は、トン当たり3,970元、前月比0.5%高、山東地区二級落花生仁卸売価格は同6,486元、同3.0%安、天津港パーム油（融点24℃）港到着価格は同6,378元、同1.9%安、湖北四級菜種油工場出荷価格は同8,250元、同2.8%高、山東地区一級落花生油工場出荷価格は同13,450元、同0.1%安となった。

2 国際植物油原料価格は上昇

2010年7月のカナダ産油菜籽のC N F価格（F O B価格＋運賃）は1トン当たり512ドル、前月比6.7%高、前年同月比7.5%高となった。南米の大豆油のC N F価格（F O B価格＋運賃）は、同877ドル、同5.3%高、同9.6%高、マレーシア産パーム油（融点24℃）F O B価格は、同805ドル、同1.3%高、同22.0%高となった。

3 輸入油菜籽価格は引き続き国内価格を上回り、輸入大豆油価格は再び国内価格を下回る

2010年7月のカナダ産油菜籽の通関渡し価格（C I F＋関税等）は、1トン当たり約4,388元と国内油菜籽工場買入価格に比べ同418元高となり、価格差は年内最大となった。米国メキシコ湾における大豆油のF O B価格は同777ドル、元換算で同5,266元と、国内消費地区大豆油価格に比べ同1,793元安となり、輸入大豆油の通関渡し価格（山東省）は同7,018元と、

当地の国産大豆油工場出荷価格に比べ同41元安であった。

#### 4 食用油籽輸入量は大幅に増加

海関統計によると、2010年6月の食用油籽輸入量は、前月比41.8%増の646.4万トン、食用植物油輸入量は、同2.5%増の67.1万トンとなった。

上半期の累計食用油籽輸入量は、前年同期比13.0%増の2,697.9万トンとなり、食用植物油輸入量は、同7.9%減の377.5万トンとなった。そのうち油菜籽が同47.6%減の81.9万トン、パーム油が同7.7%増の301.1万トンであった。

#### 5 2009/10年度世界植物油原料の生産高は大幅に増加

F A Oの6月の予測によれば、2009/10年度の世界植物油原料の予測生産量は、前年度に比べ4,000万トン増加の4,487億トンに達し、世界の植物油原料の供給量は需要を上回る状態となった。